

Information 事務局報告：庶務担当，広報渉外委員会から

1. 理事会（2012.11.14, 江陽グランドホテル, 仙台市）， 総会（2012.11.16, 仙台国際センター）報告

- 1) 物故会員：島伸嘉先生（筑波大学）に黙祷を捧げた。
- 2) 2011年度決算，2012年度予算を承認した。
- 3) 会則，規則改正
 - 1 第20条 常置委員会として，以下の委員会を置く。
 - 1) 総務，2) 財務，3) 機関誌編集，4) 国際，5) 広報渉外，6) 医事社会保険，7) 教育，8) 学術，9) 専門医制度，10) 専門医指導医認定，11) 利益相反・倫理，12) 法務・医療安全，13) 地方会整備，14) 選挙管理委員会
 - 2 第32条 必要に応じて本会に顧問，相談役などを置くことができる。
 - 2 顧問，相談役などを置く際は，理事会の議決を要する。
 - 3 顧問，相談役などの任期は1年とし，再任を妨げない。
 - 4 顧問，相談役などは，理事長の指名により，理事会，総会に出席し，意見を述べるができる。
- 4) 第5期（2012.12-2014.11）役員

理事長に兵頭明夫（獨協医科大学），監事に新見康成（聖路加国際病院），佐藤浩一（徳島赤十字病院），副会長（次々期会長）に杉生憲志（岡山大学）を選任した。併せて，相談役に滝和郎（三重大学），事務局長に坂井信幸（神戸市立医療センター中央市民病院）を選任した。（敬称略）

5) 委員長に下記を指名した。

委員会	委員長
総務	兵頭明夫
財務	坂井信幸
機関誌編集	中原一郎
国際	宮地 茂
広報渉外	松丸祐司
医事社会保険	根本 繁
教育	吉村紳一
学術	伊藤 靖
専門医制度	江面正幸
専門医指導医認定	根本 繁
利益相反・倫理	寺田友昭
法務・医療安全	桑山直也
地方会整備	杉生憲志
選挙管理	伊藤 靖

- 6) 特別会員に，Michel Mawad 先生（Baylor College of Medicine），名誉会員に，園部 眞先生（国立病院機構水戸医療センター，第14回日本脳神経血管内治療学会会長），小池哲雄先生（新潟市民病院院長，第17日本脳神経血管内治療学会会長）が推戴した。
- 7) 会員情報システムの運用を開始することを承認した。

2. 第28回学術総会報告

第28回日本脳神経血管内治療学会学術総会が，2012年11月15日（木）より17日（土）まで，国立病院機構仙台医療センター・江面正幸会長により，仙台にて開催されました。テーマは「広大な視野，繊細な手技」で，江面会長独自の新しい試みがつまった学術総会となりました。11月の仙台は，やや肌寒い気温でしたが天候もすばらしく，木々の紅葉がとても美しい町でした。文化講演，教育講演，シンポジウム，一般講演，ポスターは合計885題，共催セミナー36と過去最高の演題数で，参加者も1900名を超えこちらも過去最高となりました。会場は2つに分かれましたが，朝と夕に江陽グランドホテル，昼間に国際センターという時間割で，シャトルバスの往復もあり特に混乱はありませんでした。特別企画である，

術前抗血小板療法に関する全国調査報告の後、会長講演がありました。その内容は概ねプログラムに記載されています。本大会の新しい試みとして、発表中の写真撮影は「原則禁止」とされませんでした。また江面会長の恩師による文化講演や、禁煙に関する講演、および会場内禁煙の徹底が行われました。海外招待講演は仙台となじみが深い Michel Mawad 先生、Georges Rodesch 先生、Min-Woo Baik 先生、Tamar Hassan 先生でした。例年通り多くのシンポジウムで活発な討論が行われましたが、特別企画として「脳血管内治療に必要な他分野の知識」「これだけはいいたい、コメディカルからみた脳血管内治療医の改善点」など横断的な企画も盛り込まれました。また江面会長の手技（アート）に関するこだわりから、会長自身のビデオライブや、海外の有名な施設の手技が放映されました。コメディカルセッションはレベルの高い発表が多く、大変盛り上がりましたので、今後の発展が期待されます。2日目夕方には、韓国の脳外科系血管内治療医とのジョイントカンファレンス（KJFCNET）が、仙台で通年行われている仙台セミナーとして開催されました。韓国からも10数名の参加があり、英語での発表と討論が行われました。また最終日閉会后に CEP の基礎編と応用編が例年通り開催され、専門医試験の受験生および専門医の生涯教育の目的で多数の参加がありました。

大会を通じて最も印象的だったことは、参加者が1900名を超えたことが示すように、本学会が拡大発展し続けていることです。またコメディカルセッション、特に診療放射線技師にレベルの高い発表が多く、血管内治療は医師のみではできないものであり、この分野のサポートが本会の発展に重要であることを実感しました。

《受賞者》

1. 優秀応募論文賞

《金賞》

佐藤健一（東北大学大学院 神経病態制御学分野）

Compromise of Brain Tissue Caused by Cortical Venous Reflux of Intracranial Dural Arteriovenous Fistulas : Assessment With Diffusion- Weighted Magnetic Resonance Imaging

Stroke 42:998-1003, 2011

《銀賞》

高尾洋之（東京慈恵会医科大学 脳神経外科）

A new support system using a mobile device

(smartphone) for a diagnostic image display and treatment of stroke.

Stroke 43:236-239, 2012, Epub 2011 Oct 13.

《銅賞》

大田 元（都城市郡医師会病院 脳神経外科）

Endovascular stent therapy for extracranial and intracranial carotid artery dissection : single-center experience

J Neurosurg 115:91-100, 2011, Epub 2011 Mar 18.

2. 優秀 JNET 論文賞

《金賞》

林 健太郎（長崎大学 脳神経外科）

頸動脈ステント留置術中に回収されたデブリスの同定：頸動脈内膜剥離術病理標本と対比して

JNET 5:99-105, 2011

《銀賞》

Munetake YAMAMOTO (Juntendo Univ, Neurosurgery)

Clinical and Angiographic Effects of Endovascular Coil Embolization of Very Small Intracranial Aneurysms

JNET 5:15-22, 2011

《銅賞》

黒田淳子（大阪大学 脳神経外科）

生体反応性コイル（bioactive coils）の有用性と問題点

JNET 5:106-111, 2011

3. ポスター賞（医師部門）

《金賞》

河野健一（和歌山労災病院 脳神経外科）

Y ステンツの血流解析

柴田益成（伊勢赤十字病院 脳神経血管内科）

脳動脈再開通療法の成否に関する因子：再開通群と非再開通群の検討より

景山則正（東京都監察医務院）

病理組織像から見た破裂性頭蓋内椎骨動脈解離の経過

田上秀一（大分大学 放射線科）

Tentorial sinus の正常画像解剖とバリエーション：3.0T-MRI での造影3D gradient echo MRI による検討

山本宗孝（順天堂大学 脳神経外科）

狭窄病変の存在を病理組織学的に証明した血栓回収術後に出血を来した中大脳動脈閉塞症の1例

《銀賞》

見崎孝一（東京慈恵会医科大学 脳神経外科 脳血管内治療部）

内頸動脈一後交通動脈分岐部動脈瘤に対する血管内手術後の再発因子

佐藤健一（東北大学大学院 神経病態制御学分野）

脊髄硬膜動静脈瘻における症状出現メカニズム：血管構築に基づいた検討

金澤隆三郎（流山中央病院 脳神経外科）

頸動脈狭窄症例における、循環予備能と血管径との関連

細尾久幸（筑波大学 脳神経外科）

硬膜動静脈瘻における静脈洞内血栓のMRIを用いた視覚的評価

吉田浩貴（KNI 北原国際病院 脳神経外科）

CFD解析とSEMによる内皮細胞観察を行った Distal PICA aneurysm の1例

渡部祐輔（大阪市立総合医療センター 脳神経外科）

Cobb 症候群に伴った脊髄円錐部動静脈瘻の小児例

長田貴洋（東海大学 脳神経外科）

塞栓術にて完治し得た perimedullary AVF の1例

〈銅賞〉

五味正憲（小倉記念病院 脳神経外科）

自然歴を考慮した未破裂傍前床突起部動脈瘤の治療方針—自験例140例をもとにした考察—

宮内淑史（虎の門病院 脳神経血管内治療科）

Penumbra system を用いた急性期血行再建療法の検討

高岩亜輝子（富山大学 脳神経外科）

無症候性頸動脈狭窄症におけるステント留置術前後の認知機能と大脳深部白質病変との関連

太田圭祐（名古屋大学 脳神経外科）

ナイロン製コイル（透明コイル）の開発とそれを用いた動脈瘤塞栓術終盤におけるコイル挙動の視覚的検討
浅野 剛（旭川赤十字病院 脳神経外科）

軟膜動脈叢上に生じた flow related aneurysm からの出血により SAH を来した頸髄 radicular AVF の1例

野島祐司（高知県立幡多けんみん病院 脳神経外科）

脳梗塞を繰り返したトルソー症候群の1例

清水信行（獨協医科大学越谷病院 脳神経外科）

対側内頸動脈から前交通動脈を介して horizontal stent-assist coiling を行った内頸動脈瘤の1例

木谷尚哉（岡山大学科 脳神経外科）

胸椎硬膜外動静脈瘻に対する血管内塞栓術の1例

4. ポスター賞（技師・看護師部門）

〈金賞〉

加茂博之（小牧市民病院 放射線科）

当院における Hct 値と CBF 値の関係についての検討—年齢別等による比較—

〈銀賞〉

佐々木 悠（埼玉医科大学国際医療センター 中央放射線部）

血管撮影装置における digital zoom による画質の変化と被ばく線量への影響

〈銅賞〉

藤田香恵（和歌山県立医科大学 放射線科）

チーム医療に基づいた術前訪問【看護師の立場から】

3. 会員各位へ

- 1) 学会ホームページ <http://www.jsnet.umin.jp/> に適時重要な情報が公告されますので、常にご注意ください。
- 2) 近日中に会員情報システムの運用が始まります。住所変更、所属変更、連絡先変更などは、各自で行っていただくことが可能になりました。必ず、最新情報を登録するよう心がけてください。本システムでは、会員歴や会費納入、専門医制度に関する情報なども、閲覧できるようになります。詳細は、学会ホームページ <http://www.jsnet.umin.jp/> でご確認ください。
- 3) 学会メールアドレスは jsnet-admin@umin.net、専門医制度事務局メールアドレスは jsin-hq@umin.net、会員業務担当メールアドレスは jsnet_service@nv-med.com です。
- 4) 脳血管内治療関連のセミナーや集会情報を学会メールアドレスまでお寄せください。